

# 高知県感染症発生動向調査（月報）

2017年12月

高知県感染症情報センター  
 高知県衛生研究所  
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>  
 E-mail : 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

## 全国情報

第49週(12月4日～)から第52週(～12月31日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における12月の上位6疾患の合計は95.25で11月の4週間換算値45.78に比べて著しく増加した。増加の原因の第一はインフルエンザの流行だが、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎も増加している。1位はインフルエンザで42.21(11月4位、4週間換算で4.66)と9倍に増加し、前月に始まった流行が拡大した。今季の流行株は、2017年47～51週の全国集計では、AH1pdm09が最多で59.3%、次いでB/Yamagataが26.4%、A香港H3が13.0%B(系統不明)が0.9%、B/Victoriaが0.4%の順である。2位は感染性胃腸炎で32.14(同1位20.04)、3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で11.68(同2位9.51)といずれも増加した。4位は流行性角結膜炎で3.28(同6位3.14)で横ばい、5位は咽頭結膜熱で3.01(同7位2.66)と増加した。6位はRSウイルス感染症で2.93(同5位3.23)とわずかに減少した。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	49週	50週	51週	52週	計
1	インフルエンザ		4.06	7.40	12.87	17.88	42.21
2	感染性胃腸炎		7.81	8.65	8.39	7.29	32.14
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3.07	3.20	2.97	2.44	11.68
4	流行性角結膜炎		0.85	0.85	0.83	0.75	3.28
5	咽頭結膜熱		0.82	0.85	0.71	0.63	3.01
6	RSウイルス感染症		0.78	0.72	0.73	0.70	2.93

## 県内情報

### 1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の12月の上位6疾患の合計は44.55で11月の4週間換算値30.34に比べて増加したが、全国よりも少なかった(表2)。増加の主因は、インフルエンザの流行開始である。今季の流行の特徴はインフルエンザB型の検出率が流行開始当初から多い点で、B型の検出率が第52週は45.5%を、今年の第1週は40.3%を占めた。例年はA型の流行が先行し、遅れて春先にB型が流行することが多いのと対照的である。1位はインフルエンザで18.42(同12位0.23)と首位に躍り出たが、全国よりも少なかった。2位は感染性胃腸炎で12.43(同1位14.47)と減少し、全国よりも少なかった。3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で7.33(同2位5.18)と増加したが、全国よりも少なかった。4位はRSウイルス感染症で2.73(同3位4.56)と減少、5位は水痘で1.94(同5位1.74)とわずかに増加し、ともに全国と同等であった。6位は手足口病で1.70(同4位3.04)と減少し、全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	週	49週	50週	51週	52週	計
1	インフルエンザ		0.90	1.33	4.38	11.81	18.42
2	感染性胃腸炎		3.43	3.30	3.07	2.63	12.43
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.03	1.90	1.87	1.53	7.33
4	RSウイルス感染症		0.73	0.73	0.50	0.77	2.73
5	水痘		0.47	0.60	0.37	0.50	1.94
6	手足口病		0.77	0.43	0.30	0.20	1.70

## 2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

## 3. 主な疾患の発生状況

### 1) インフルエンザ

報告数 884名(11月 14名)。全国よりも遅れて流行期に突入した。2018年の第1週に幡多地域は警報レベルの35.5に上り、高知県全体として18.79と注意報レベルとなった。過去10年間で、12月としてはパンデミックの流行時(2009年)に次いで多い報告数だった。このことは早い流行となったことを意味するが、流行規模の大小については今後の推移を見守る必要がある。宮崎、長崎、大分、岡山県では、定点当たり70を超え、大きな流行となっている。県下全域から報告があるが、特に多いのは中央西、高知市、幡多、須崎の順である。

今季の流行の特徴はインフルエンザB型の検出率が流行開始時から多い点である。例年はA型の流行が先行し、遅れて春先にB型が流行することが多いのと対照的である。ウイルスはB/Yamagata、B/Victoriaが各2株、A/H3 NTが1株検出された。

一般的に、B型インフルエンザはA型に比べて、発熱の程度はやや軽い、消化器症状を伴いやすく、ワクチンおよび抗ウイルス薬の効果が劣るとされている。

### 2) 咽頭結膜熱

報告数 30名(11月 16名)。この時期としては平年並みの数である。須崎、高知市、中央西、幡多から表記の順に多く報告された。咽頭結膜熱と感染性胃腸炎、感染性胃腸炎疑いの患者から各1件Adenovirus 2型が検出された。

### 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 220名(11月 194名)。平年並みの報告数である。県下全域から報告があり、安芸、幡多、高知市からの報告が多い。細菌は*Streptococcus pyogenes* T4が1件、Untypeableが2件検出されている。

### 4) 感染性胃腸炎

報告数 373名(11月 543名)。この時期としては過去10年間で最も少ない報告数で、県下全域から報告があり、とくに幡多、安芸からの報告が多い。病原体として、Norovirus GIIが4件、Adenovirus 2型が1件検出された。

### 5) 水痘

報告数 58名(11月 65名)。2014年10月からの予防接種定期化の効果で、減少している。2016年12月に一時増加したものの、その後減少して推移している。県下全域から報告はあるが、高知市、中央西が特に多かった。Varicella-zoster virusが1件、水痘の4歳児から検出されている。

### 6) 手足口病

報告数 51名(11月 114名)。初夏に流行が始まる感染症で、今季は5月からとやや早い流行開始となり、過去10年で最大の流行となった。7月は同時期として過去10年間で2010年に次ぐ2番目に多い報告数で、高知県全域で警報値5を大きく超えていた。8月以降は徐々に減少したが10月に下げ止まり、11月は再び増加したが12月は減少に転じた。中央東、高知市、中央西、安芸から表記の順に多く報告された。ウイルスはCoxsackievirus A6が5月に8件、6月に16件、7月に10件、8月、9月に各2件検出され、9月はCoxsackievirus A16が1件、Enterovirus 71が1件、10月はEnterovirus 71が4件、11月はEnterovirus 71が2件とCytomegalovirusが1件、12月はEnterovirus 71が1件とCytomegalovirusが1件それぞれ検出された。今季は3種類の原因ウイルスが流行し、9~12月の流行を形成したのはEnterovirus 71であったが、危惧される脳幹脳炎の報告はされていないようである。

### 7) 伝染性紅斑

報告数 1名(11月 5名)。2015年以降、全国的に例年に比べてやや多い数で推移していたが、2017年の後半以降は同時期として平年並の報告数である。中央東から1名報告された。ウイルスは検出されていない。

### 8) 突発性発疹

報告数 44名(11月 46名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 4名 (11月 1名)。中央東、高知市、中央西、須崎から各1名報告された。内訳は0歳6カ月が1名、10歳代が3名であった。細菌は検出されていない。

10) ヘルパンギーナ

報告数 7名 (11月 51名)。例年6-7月から流行がみられるが、今季は5月から流行が開始し、6月7月と増加、8月から減少に転じ、10月11月と再び増加していたが、12月は減少した。高知市、幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 6名 (11月 7名)。須崎、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

12) RSウイルス感染症

報告数 82名 (11月 171名)。8-9月と季節外れの爆発的流行となった。9月は過去10年間で月間報告数が最多であったが10月は減少に転じ11・12月と半減した。県下全域から報告されたが、特に高知市、中央東、幡多、須崎、中央西で多く報告された。12月にウイルスは検出されていない。7月以降に検出されたウイルスを集計するとRSウイルスAが5件、Bが3件であった。夏季に流行が起きても冬季に再度流行する年が多いので、今後も注目していく必要がある。

13) 流行性角結膜炎

報告数 0名 (11月 3名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (11月 3名)。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

15) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (11月 0名)。8月以降は報告がない。今季は無菌性髄膜炎の患児から、Echovirus 9型が4件検出された。

16) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 7名 (11月 6名)。高知市と中央東から報告された。細菌は検出されていない。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 21名 (11月 37名)。例年並みの数で推移している。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (11月 1名) 2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例の報告があった。

高知県感染症発生動向調査部会  
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成29年12月）

類型	病名	報告月												総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2	結核	5	7	10	8	5	11	5	14	16	14	7	8	110
3	細菌性赤痢									2				2
	腸管出血性大腸菌感染症										2			2
4	オウム病						1							1
	つつが虫病	1										7	3	11
	レジオネラ症		1					2			1	2		6
	レプトスピラ症								1					1
	日本紅斑熱				1	1		3		1				6
	重症熱性血小板減少症候群						2	1	1			1		5
	アメーバ赤痢			2	1	1	1							5
5	ウイルス性肝炎			1		1								2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1	1	3	5	1	2	2		3	3	22
	急性脳炎											1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1		1			2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1					1				1	1	6
	後天性免疫不全症候群		1		1	2	1	1						6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1		1				1				4
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	2	3	3	3	1	1	2			1		18
	水痘(入院例)												1	1
	播種性クリプトコックス症			1	1							1		3
	破傷風								1					1
	梅毒	2	1	1	1	4	2		2		6	2	2	23
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								1					1
	総計		12	13	20	17	21	25	15	24	22	25	26	19

# 高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2017年

12月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	24	98	382	131	64	185	884	14	727
小児科	咽頭結膜熱			21	2	4	3	30	16	58
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	22	96	7	1	60	220	194	278
	感染性胃腸炎	38	65	125	26	20	99	373	543	1,079
	水痘	3	7	38	8	1	1	58	65	155
	手足口病	1	17	27	6			51	114	16
	伝染性紅斑		1					1	5	36
	突発性発疹	2	8	20	3	2	9	44	46	42
	百日咳		1	1	1	1		4	1	7
	ヘルパンギーナ			5				2	7	51
	流行性耳下腺炎		1	4		1		6	7	80
	RSウイルス感染症	1	23	37	5	4	12	82	171	172
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎								3	2
STD	性器クラミジア感染症			1				1	1	
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ			1				1	1	
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎								3	
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		1	6				7	6	28
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			2				2	1	4
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)								1	3
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5	3	10			3	21	37	20
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								1	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		108	247	776	189	98	374	1,792	1,281	2,717
前月		95	232	620	57	55	222			
前年同月		77	457	1,193	264	231	495			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

# 高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2017年

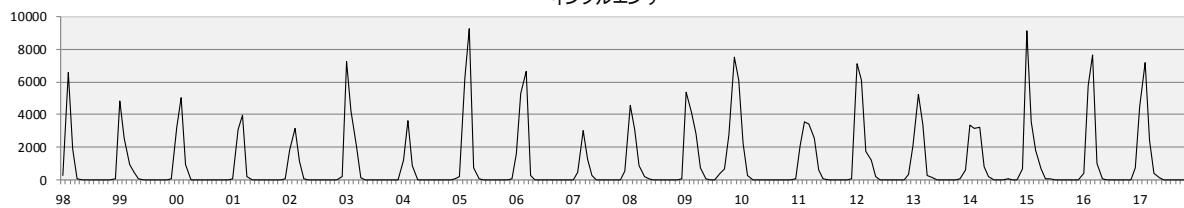
12月

定点当たりの人数

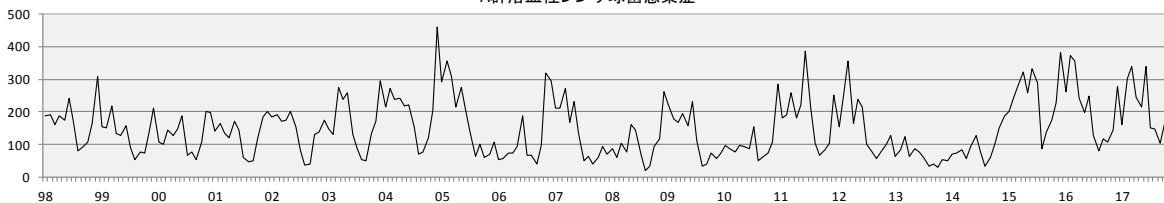
定点名	保健所 疾病名							計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	6.00	8.91	23.88	26.20	16.00	23.14	18.42	0.29	15.15
小児科	咽頭結膜熱			1.91	0.66	2.00	0.60	1.01	0.54	1.93
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17.00	3.14	8.73	2.33	0.50	12.00	7.33	6.47	9.27
	感染性胃腸炎	19.00	9.28	11.36	8.66	10.00	19.80	12.43	18.09	35.97
	水痘	1.50	1.00	3.46	2.66	0.50	0.20	1.94	2.17	5.17
	手足口病	0.50	2.43	2.46	2.00			1.70	3.80	0.54
	伝染性紅斑		0.14					0.03	0.17	1.20
	突発性発疹	1.00	1.14	1.81	1.00	1.00	1.80	1.46	1.52	1.39
	百日咳		0.14	0.09	0.33	0.50		0.12	0.03	0.23
	ヘルパンギーナ			0.45			0.40	0.23	1.70	0.33
	流行性耳下腺炎		0.14	0.36		0.50		0.19	0.24	2.66
	RSウイルス感染症	0.50	3.29	3.37	1.67	2.00	2.40	2.73	5.70	5.73
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎								1.00	0.66
STD	性器クラミジア感染症			0.50				0.17	0.17	
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ			0.50				0.17	0.17	
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎								0.39	
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		1.00	1.20				0.89	0.76	3.52
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.40				0.26	0.13	0.51
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)								0.13	0.38
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5.00	3.00	2.00			3.00	2.63	4.63	2.50
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								0.13	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点計		45.50	29.61	57.88	45.51	33.00	60.34	47.59	40.72	79.57
前月		39.50	31.85	53.83	18.58	27.50	43.38			
前年同月		31.25	60.73	94.45	75.70	101.50	88.44			

### 注目される疾患別月別推移

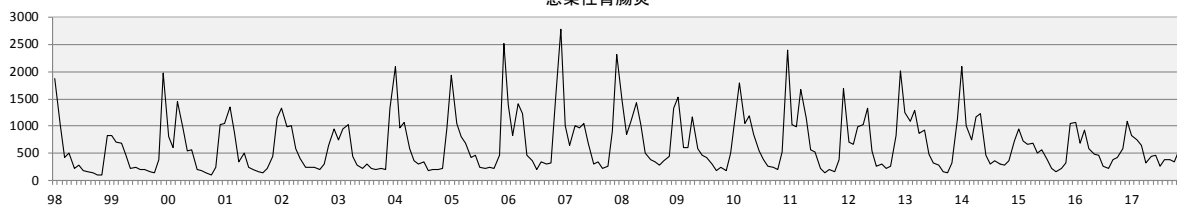
#### インフルエンザ



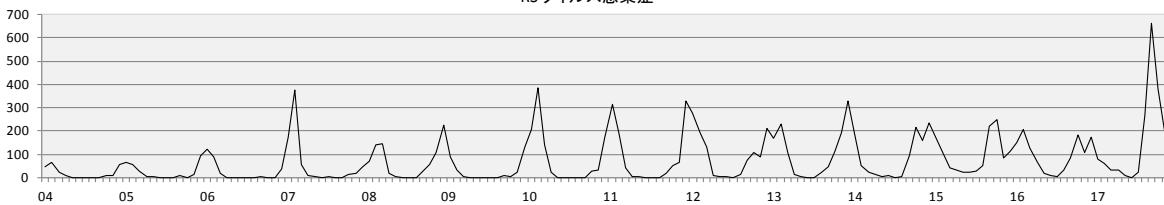
#### A群溶血性レンサ球菌感染症



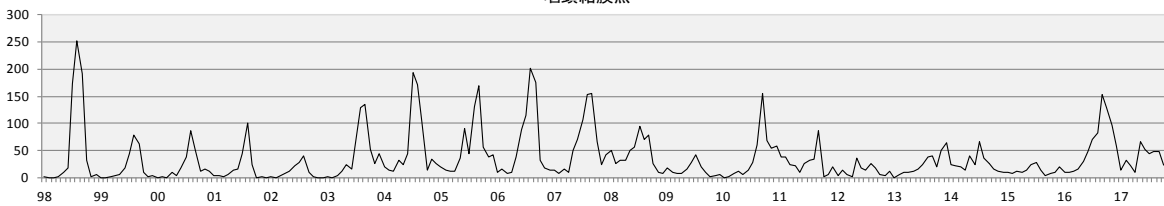
#### 感染性胃腸炎



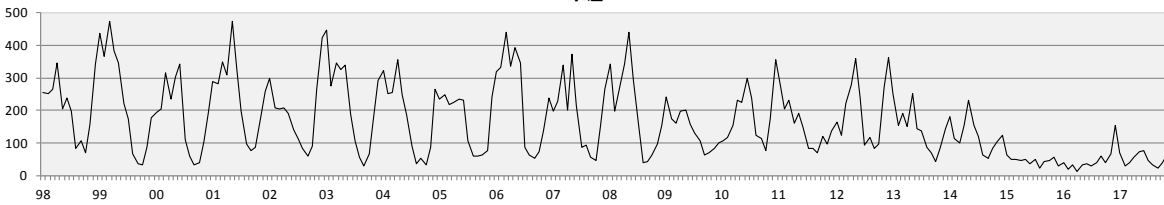
#### RSウイルス感染症



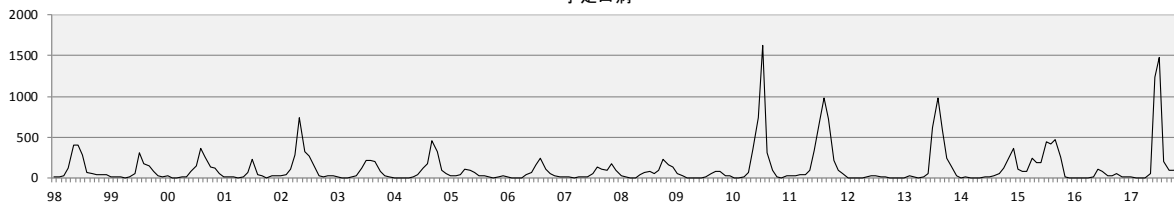
#### 咽頭結膜熱



#### 水痘



#### 手足口病



## 高知県感染症情報(月報)

平成 29年12月

## 検査情報

## ウイルス, 細菌の分離状況

12月はウイルス 42件、細菌 5件の搬入があり、そのうちウイルス 24件、細菌 3件の病原体を検出し、また、平成29年11月に搬入された検体でウイルス8件、細菌1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 1 1件、Adenovirus 2 5件、Cytomegalovirus 2件、Echovirus 3 2件、Echovirus 18 1件、Enterovirus 71 2件、Herpes simplex virus 1 2件、Human herpes virus 6 1件、Human herpes virus 7 2件、Human metapneumovirus 2件、Influenza virus A H3 NT 1件、Influenza virus B/Victoria 2件、Influenza virus B/Yamagata 2件、Norovirus GII NT 6件、Varicella-zoster virus 1件であった。また、細菌の内訳は、*Campylobacter jejuni* 1件、*Streptococcus pyogenes T4* 1件、*Streptococcus pyogenes Untypable* 2件であった。

## ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	4	女	上気道炎	39°C, 咳嗽, 上気道炎,	ぬぐい液	11/8	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
2	0ヶ月	女	—	39°C, 発疹, 口内炎,	ふん便	11/9	Herpes simplex virus 1
3	11ヶ月	女	呼吸器感染症	気管支炎, 発疹,	鼻咽腔ぬぐい液	11/16	Herpes simplex virus 1
4	9ヶ月	男	不明発疹症	39°C, 発疹,	ぬぐい液	11/18	Adenovirus 1
5	2	女	感染性胃腸炎	39°C, 下痢, 腹痛,	ふん便	11/21	<i>Campylobacter jejuni</i>
6	4	男	手足口病	発疹, 口内炎,	ぬぐい液	11/24	Enterovirus 71
7	7ヶ月	男	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	11/26	Adenovirus 2 Norovirus GII NT
8	1	女	—	39°C, 下痢,	ふん便	11/29	Adenovirus 2
9	1	女	—	下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	11/30	Norovirus GII NT
10	6	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C, 咳嗽,	ぬぐい液	11/30	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>
11	9ヶ月	女	不明発疹症	38°C, 嘔吐, 嘔気, 咳嗽,	ぬぐい液	12/1	Echovirus 18
12	6	女	インフルエンザ	38°C, 腹痛, 咳嗽,	ぬぐい液	12/2	Influenza virus B/Yamagata
13	1ヶ月	女	—	40°C,	ふん便	12/4	Echovirus 3
14	1	男	—	38°C,	ぬぐい液	12/5	Echovirus 3
15	7	男	インフルエンザ	39°C, 上気道炎,	ぬぐい液	12/6	Influenza virus B/Victoria
16	2	女	咽頭結膜熱	40°C, 結膜炎,	ぬぐい液	12/6	Adenovirus 2
17	12	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C, 上気道炎,	ぬぐい液	12/7	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>
18	2	男	感染性胃腸炎	36°C, 下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	12/7	Norovirus GII NT
19	1	男	感染性胃腸炎	嘔吐, 嘔気, 咳嗽, 上気道炎,	ふん便	12/7	Norovirus GII NT
20	1	女	感染性胃腸炎疑い、腸重積症	嘔吐, 嘔気, 腹痛,	ふん便	12/8	Adenovirus 2
21	4	男	水痘	38°C, 水疱, 発疹,	ぬぐい液	12/8	Varicella-zoster virus
22	8	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C, 上気道炎, 発疹,	ぬぐい液	12/11	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>
23	5	女	インフルエンザ様疾患	40°C, 嘔吐, 嘔気, 気管支炎,	ぬぐい液	12/11	Human metapneumovirus
24	3	男	感染性胃腸炎	38°C, 下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	12/11	Norovirus GII NT
25	1	女	感染性胃腸炎	38°C, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	12/11	Norovirus GII NT
26	14	女	不明発疹症	38°C, 発疹, 関節痛,	ぬぐい液	12/11	Human herpes virus 7
27	1	男	不明発疹症	40°C, 発疹,	ぬぐい液	12/12	Cytomegalovirus
28	5	男	インフルエンザ	39°C, 嘔吐, 嘔気,	ぬぐい液	12/13	Influenza virus B/Victoria
29	1	男	感染性胃腸炎	39°C, 下痢, 嘔吐, 嘔気, 肝機能,	ふん便	12/14	Adenovirus 2
30	35	女	インフルエンザ	38°C,	ぬぐい液	12/18	Influenza virus A H3 NT
31	15	男	インフルエンザ	39°C, 咳嗽, 上気道炎,	ぬぐい液	12/18	Influenza virus B/Yamagata
32	1	男	手足口病	38°C, 口内炎,	ぬぐい液	12/18	Cytomegalovirus Enterovirus 71
33	2	男	肺炎	41°C, 咳嗽, 下気道炎, 肺炎,	鼻汁	12/19	Human metapneumovirus



病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2017年												2017年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus agalactiae</i>		1												1
	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>		1												1
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>											1	1		2
	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>		2			1								2	5
	Echovirus 9							1							1
	計		4			1		1				1	3	10	
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	22	19	7	6				4				1	59	
	Influenza virus A H1pdm09	2	2	1	1									6	
	Influenza virus B /Victoria	1	2	1	1								2	7	
	Influenza virus B Yamagata		1		1	1							2	5	
	計	25	24	9	9	1			4				5	77	
咽頭結膜熱	Adenovirus 1	1												1	
	Adenovirus 2			1		1							1	3	
	Adenovirus 3			1										1	
	Echovirus 9			1										1	
	Human herpes virus 6			1										1	
	計	1		4		1							1	7	
感染性胃腸炎	Adenovirus 1					1								1	
	Adenovirus 2			2						1		1	1	5	
	Adenovirus 3								1					1	
	Adenovirus 41					1			1					2	
	Astrovirus NT		2											2	
	Coxsackievirus B1			1										1	
	Coxsackievirus B4								1	2				3	
	Echovirus 3											1		1	
	Echovirus 9								2					2	
	Echovirus 25							1						1	
	Human herpes virus 6					1								1	
	Norovirus GII NT	9	3	3					9	5	1	2	4	36	
	Parecho virus 1										1			1	
	Rhinovirus	1												1	
	Rotavirus group AG3							2						2	
	Rotavirus group AG9	2												2	
	Rotavirus group A NT				1									1	
	Sapovirus genogroup unknown	1		1				1			1			4	
	<i>Campylobacter jejuni</i>												1	1	
<i>Staphylococcus aureus V</i>			1										1		
<i>Salmonella Thompson</i>							1						1		
	計	13	5	8	1	3	5		14	8	3	5	5	70	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 2							1						1	
	Coxsackievirus A6						4	2						6	
	Coxsackievirus A10									1	1			2	
	Coxsackievirus B5										1			1	
	Human herpes virus 6								1					1	
	Human herpes virus 7						1							1	
	Human metapneumovirus														
	計						5	3	1		1	2		12	
手足口病	Adenovirus 2					1								1	
	Coxsackievirus A6					8	16	10	2	2				38	
	Coxsackievirus A16									1				1	
	Cytomegalovirus					1		1	1			1	1	5	
	Enterovirus 71									1	4	2	1	8	
	Echovirus 7					2								2	
	Echovirus 9							1	2	1				4	
	Human herpes virus 6							1		1		2		4	
	Human herpes virus 7											2		2	
	計					12	18	13	5	4	8	3	2	65	



類型	病名	報告年																				総計										
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29												
2	結核																				131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	1550
	計																				131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	1550
3	コレラ	1																		1					3							
	バラチフス	2																						2								
	細菌性赤痢	11	4	2	3		1	2	2												2	27										
	腸チフス	1																		1					3							
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	1	34	2	193											
計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	4	228												
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1											3	1	32									
	Q熱	1	1	2																		3										
	オウム病	1		1																		1										
	つつが虫病	9		5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3	4		11	85											
	マラリア																		2					3								
	レジオネラ症	2																		9	7	3	6	9	2	4	4	3	6	57		
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13	6	149											
	日本脳炎	1	1	1																		1										
	レプトスピラ症																		1	4	2	1					1					
	E型肝炎																		1	1					2							
	デング熱																		1					3	2	1	7					
	重症熱性血小板減少症候群																		3		11	3	7	5	29							
計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	30	387												
5	アメーバ赤痢	2		2	1	2	2	2	1	3	2	2	3					7	3	2	5	41										
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3					1					56									
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																		7	19	21	22	69									
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4	4		3	3	6				1	3					2	30												
	ジアルジア症	1		2	1																		1									
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		1					1								
	急性脳炎																		1	1	2	5	1	3	1	1	1	1	18			
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症																		1	1	1	3	1	3	1	3	6	19				
	後天性免疫不全症候群	2	2		2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	9	6	65												
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																		1	5	3	4	13									
	侵襲性肺炎球菌感染症																		1	4	12	16	18	51								
	水痘(入院例に限る)																		2	1	1	4										
	播種性クリプトコックス症																		1		3	4										
	髄膜炎菌性髄膜炎																		1	1												
	破傷風	3	2	2	1	1		1	2	3	1	1	1	1					4	3	3	1	30									
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	23	157											
麻しん																		5	5													
風しん																		1	1	4	9	1	16									
計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	95	590												
新型	新型インフルエンザ																				34	34										
	計																				34	34										
動物	鳥インフルエンザ																				1	1										
	計																				1	1										
総計		61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	210	256	239	2790											